ノートパソコン購入に関するQ＆A

１．デバイス購入関係

Q1-1 ノートパソコンは入学前に必ず購入する必要がありますか？

A1-1 必ず購入しなければいけないものではありません。現在所有しているものがあれば、入学前に改めて購入し直す必要はありません。

Q1-2 ノートパソコン等を所有していません。購入したい場合はどうしたらよいですか？

A1-2 購入を検討している場合は、大学の推奨仕様を参考に、学部・学科ごとの留意事項を必ず確認の上、家電量販店等で購入してください。

なお、大学では、丸善売店を通じた斡旋販売も行う予定をしています。故障時のサポート等も含まれたパッケージとなっていますので、ご検討ください。こちらについては、12月頃に詳細をホームページにてご案内いたします。

２．利用・環境関係

Q2-1 どのような授業科目・場面でノートパソコン等を利用しますか？

A2-1 受講する科目によっては、科目担当教員から持参・活用することを求められる場合があります。コロナ禍では、本学はMicrosoft Teams等を活用した遠隔授業を実施しました。その場合にも、自宅や下宿等において、遠隔授業を受講するために自己所有のiPadやノートパソコン等を利用する機会が多くありました。

　また、授業のための予習・復習等、授業時間外においても自己所有のノートパソコン等を利用し、レポートや論文の作成、履修登録やシラバスの閲覧、学生ポータルの利用、就職活動等、幅広く活用する機会があります。

Q2-2 ノートパソコン等を持参しなかった場合、学内施設のパソコンを利用できますか？

A2-2 自己所有のノートパソコン等を持参・活用することを推奨しますが、キャンパス内にはPCやプリンターを利用できる自習室や、ラーニング・コモンズ等がありますので、そちらを利用することもできます。但し、これらはデスクトップ型となるため、授業への持ち込みはできません。

３．推奨仕様

Q3-1 どのようなノートパソコン等を用意すればよいですか？

A3-1 学部・学科による留意事項を必ず確認してください。推奨仕様を満たしていない場合でも、現在持っているノートパソコン等を利用できます。なお、Windows以外のOSについては学内でのサポートは行っておりませんので、ご自身の責任において使用してください。本学で

は授業および学内システムとの互換性の観点から、Windows OSを推奨しています。

【推奨仕様】
・形状：ノートPC
・CPU：IntelCore i5 または AMD Ryzen 5 相当以上
・メモリ：16GB以上
・内部記憶：SSD256GB以上
・画面サイズ：13インチ以上
・OS：Windows11(Pro/homeいずれも可)
・無線LAN：EEE802.11 ax/ac/a/b/g/nを有すること
・バッテリー駆動時間：10時間以上
・カメラ・マイク・イヤホン：必須
・Officeソフトウェア：不要(大学にてOffice365ライセンスを付与)

Q3-2 家族が利用していた古いノートパソコン等があるのですが、利用できますか？

A3-2 例えばWindows 7のようにサポートが終了したOSでなければ、一部上記推奨仕様を満たしていなくても利用可能です。

Q3-3 Linux、Chrome、Android、iPadOS、iOS等のOSが稼動する端末（パソコン等）を利用してもよいですか？

A3-3 キャンパス内での利用はかまいませんが、学部・学科による留意事項を必ず確認してください。 なお、Windows以外のOSの操作でご不明点などあった場合、サポートは学内では行えませんので、ご自身の責任において使用してください。

Q3-4 キーボードは必要ですか？

A3-4 キーボード入力は、今後社会に出るにあたり最低限必要なスキルと考えています。また、レポートや論文作成時の作業効率からも、ハードウェアキーボード（着脱式や外付けのキーボードでも可）があると便利に利用することができます。

Q3-5 HDD（ハードディスクドライブ）搭載のノートパソコンの利用に問題はありませんか？

A3-5 利用は可能です。ただし、HDDは内部構造が複雑で振動や衝撃に弱いため、耐久性、処理速度、消費電力の観点から、SSD（ソリッドステートドライブ）搭載のノートパソコンの方が快適に利用できます。

Q3-6 バッテリー駆動時間が5時間未満だが利用に問題はありませんか？

A3-6 途中で充電が必要になるかもしれませんが、利用可能です。キャンパス内には充電できる場所も一部ありますが、推奨仕様を満たしたノートパソコン等のほうが快適に利用できます。なお、必ず自宅での充電も行った上で持参してください。

４．利用できるサービス

Q4-1 入学後どのようなサービスが受けられるのですか？

A4-1 無線LANに繋いでインターネット検索、電子メール、学習支援システム（学生ポータル）等が利用できます。また、アプリケーションソフト（Word、Excel、PowerPoint等）を活用した学修を、入学から卒業まで行えます。

Q4-2 Microsoft 365が無償で利用できるのですか？

A4-2 大学が包括契約を行っており、岐阜協立大学の学生は、入学後から卒業まで、Microsoft 365（Word、Excel、PowerPoint等）を無償でインストールし利用することができます。Microsoft Teamsを使ってオンラインでの授業を行うこともあります。

Q4-3 Microsoft 365を無償で利用するためのメールアドレスとパスワードはどうやって入手できますか？

A4-3 大学入学後のガイダンスで配布される「初期パスワード通知書」に書かれています。
入学前の課題作成等でWord等を使用したい場合は、ご自身がお持ちのメールアドレスで新規アカウントを作成して利用してください。
但し、大学入学後は大学が配布するアカウントを使用してください（個人のアカウントでは、授業資料が閲覧できないなど、受講に支障があります）。

５．ノートパソコン購入に関する問い合わせ先

岐阜協立大学　教務課（kyoumu@gku.ac.jp）

問い合わせの際は、下記項目を必ず記入してください。

１）入学予定学部・学科
２）氏名
３）質問内容
４）返信先のメールアドレス

以　上

学部･学科別の留意事項

授業で使用するソフトウェアや開発環境との互換性を考慮し、OSはWindows11を推奨します。（※Windows 10 のサポートは終了しています。）

経済学部（経済学科、公共政策学科）

経済学部の多くの授業でパソコンを利用しますので入学までにご準備ください。経済学部で開講される科目については「推奨仕様」で十分対応可能です。

経営学部　経営情報学科

本学科の専門科目などではBYOD（個人所有のパソコンの持ち込み授業）を導入していますので、パソコンを必ずご用意ください。授業や授業外学習で日常的に作成する資料やレポートは、ほとんどの場合、「推奨仕様」で十分対応できます。また、「推奨仕様」を満たしていればタブレットPCでもかまいませんが、タッチパッド付きのキーボードが必要ですので、ノートPCの購入をお勧めします。

経営学部　スポーツ経営学科

本学科の複数の専門科目ではBYOD（個人所有のパソコンの持ち込み授業）を導入していますので、パソコンを必ずご用意ください。授業や授業外学習で日常的に作成する資料やレポートは、ほとんどの場合、「推奨仕様」で十分対応できます。また、タブレットPCでもかまいませんが、キーボード（着脱式や外付けキーボードも可）が必要です。

看護学部　看護学科

看護学部ではデジタル版教科書を使用しますので、入学後1年次からパソコンが必要となります。デジタル版教科書の対応OSは　Windowsですので、Windowsのパソコンを推奨します。また、授業内で教科書の閲覧や演習の動画確認、レポートの作成等でパソコンをフルに活用しますので、推奨仕様に準じたノートパソコンの購入をお勧めします。